

## 職業講話（門池中学校）

と き	令和3年11月12日（金）13:25～14:35
ところ	沼津市門池中学校 体育館
対 象	2年生（102人）
内 容	職場体験の中止の代替として、男女共同参画を視点とした職業講話を実施し、将来に向けての職業観を植え付け本校の学校教育目標である「大志を抱き、突破を目指す生徒」の達成に少しでも近づけたらと考えている。



【米久株式会社の方】

私は米久の商品開発の仕事をしています。最近では8月に発売した新商品の開発に携わりました。

メニューの開発は難しく、すぐに納得するものができることはほとんどありません。何度も試作を繰り返します。

また、試作以外にも様々な仕事があります。例えば会議や事務作業、大きな肉を切る肉体労働もあります。そのため、スケジュール管理はとても大切です。

仕事は大変ですが、その分やりがいを感じます。商品に誇りを持つこと、様々な仕事にトライできるのが、この会社の魅力です。



【自衛隊の方】

自衛隊は「平和を守る」ために働いています。諸外国の侵略を未然に防ぎ、災害が起これば被災地へ行きくらしを守り、世界のために活動します。「自衛隊のイメージは？」と聞くと、第一線で活動する職員をイメージする人が多いのですが、整備、通信、栄養士、CA…等3/4は後方支援です。1/6が女性で構成されており、性別に関係なく自分に合った職種で活躍しています。女性隊員が増えたので、産休・育休を申請しやすい環境になりました。テレワークやフレックスタイムもあり、平時は仕事とプライベートが両立できます。



【警察の方】

警察は皆さんが安心して生活するため、日夜、パトロールや犯罪捜査等に従事しています。静岡県警察全体に占める女性警察官の割合は全体の約10%と、昔に比べて人数は増えていますが、性犯罪や、DV・ストーカーといった子供や女性が被害に遭う事件が多くなり、被害者への対応などに女性警察官の必要性が高まっています。現在は、トイレや休憩室も整えられ、働き方改革により、以前は取りづらかった休暇も、取りやすくなり、残業時間も減り、働きやすい環境となり、大勢の仲間が活躍しています。

### 子どもたちの感想

- なにかを作り上げる仕事というのはやっぱり自分の作ったものが評価されることが一番のやりがいなのだなと思った。
- （同じ警察でも）男性だからできること、女性だからできることというのがあり、性別によってやれる仕事を制限するのではなく、それぞれが向いていることで自分らしく活躍することがこれからの社会で大切にされていくことなのだと分かった。
- 災害派遣も女性隊員が声をかけたほうが安心することもあるから、男女平等の必要性を感じられた。